

2026年度 早稲田大学大学院教育学研究科
修士課程 特別選考制度入学試験問題
[小論文] 【社会科教育専攻】

問題1 社会科教育研究指導の志願者は、表紙を参照のうえ、教員別に指定された A または B を選んで答えなさい。

1-A 地理教育と歴史教育の連携を図るうえでの課題について述べなさい。

1-B この半世紀ほどのあいだに、日本でも各地で文書館が整備されてきている。これらが歴史教育ないし公民教育に対して持つ意義について述べなさい。

問題2 社会科教育研究指導の志願者は、次の問いに答えなさい。

これまで自らが取り組んできた社会科教育・地理歴史科教育・公民科教育に関する実践（またはこれらと関連する内容の実践も可）に即して、自分が重視してきた授業の内容・方法について説明しなさい。

問題3 歴史学、地理学、政治学、経済学、社会学、メディア・コミュニケーション学の各研究指導の志願者は、表紙を参照のうえ、A～Oの中から教員別に指定された問題を選んで答えなさい。

3-A（歴史学研究指導 日本史1）

日本史上における摂関政治と院政の関係について、前者から後者への移行の側面と、共存の側面の両面から論じなさい。

3-B（歴史学研究指導 日本史2）

日本史の各時代を英訳するとき、近世史は、かつて Later Medieval History と訳されていたが、あるときから、Early Modern History と訳されるようになって現在にいたる。第二次大戦以降の史学史上、この変化はどのようなことを意味しているか。説明しなさい。

3-C（歴史学研究指導 日本史3）

近代日本の「中央」－「地方」関係について、その歴史的展開過程を19世紀後半中心に論じなさい。

3-D（歴史学研究指導 東洋史1）

中国史上の賦役制度について、その沿革と特徴を具体的な事例をあげて論じなさい。

2026年度 早稲田大学大学院教育学研究科
修士課程 特別選考制度入学試験問題
〔 小論文 〕 【社会科教育専攻】

3-E (歴史学研究指導 東洋史2)

清朝皇帝のチベット・モンゴル・ウイグルへの対し方について、現代中国と比較しつつ論じなさい。

3-F (歴史学研究指導 西洋史1)

12世紀ルネサンスについて、その内容とそれがヨーロッパ社会に与えた影響を説明しなさい。

3-G (歴史学研究指導 西洋史2)

ロシア革命の世界史上の位置付けについて論じなさい。

3-H (地理学研究指導 自然地理)

あなたがこれまでに取り組んだ卒論などの研究テーマと、大学院で行おうとする研究テーマについて、それぞれ研究の目的・意義、研究の方法、研究地域やデータの種類について説明しなさい。

3-I (地理学研究指導 人文地理1)

地方都市のまちづくりにおいて社会関係資本が果たす役割を、具体的な事例を交えて論じなさい。

3-J (地理学研究指導 人文地理2)

フードシステム論について説明したうえで、地理学の研究に対するフードシステム論の有効性を論じなさい。

3-K (政治学研究指導)

財政への憲法的統制について論じなさい。

3-L (経済学研究指導)

金利の変動が金融機関のバランスシートに与える影響について、具体例をあげて論じなさい。

3-M (社会学研究指導1)

移動性 mobility の変容が近・現代の社会の空間的・時間的な編成をどう変えてきたのかを、具体的な事例をあげて論述しなさい。

2026年度 早稲田大学大学院教育学研究科
修士課程 特別選考制度入学試験問題
〔小論文〕 【社会科教育専攻】

3-N (社会学研究指導2)

同時代で起こっている戦争に対する人々の認識において、過去の戦争（例えばアジア・太平洋戦争）に関する記憶はどのように参照されているか。公教育もしくはメディアの作用に留意しながら、戦争記憶の継承と断絶について論じなさい。

3-O (メディア・コミュニケーション学研究指導)

現在のメディアに関連して、しばしば「フィルターバブル」という言葉が使用される。この概念を説明したうえで、過去のメディアの状況と現在のメディアの状況との変化について論述しなさい。

